



さかた かずひろ
坂田 一広 議員



録画映像は
こちらをCHECK

子どもの 窒息事故防止 対策は

答 文科省の手引き により給食指導

問 国が食品による子どもの窒息事故について注意喚起を促しているさなか、都内の幼稚園で園児がブドウを喉に詰まらせ死亡する事故が発生した。町の対策は。

答 教育長 文科省の手引きにより給食指導を実施。給食センターでは、過去に問題のあった食品などは提供しないなどの注意をしている。

答 健康子育て課長 保育園・認定こども園では、身近な対策として、子どもの手の届く場所に物を置かない、食材は小さくカットするなどの対策を

トするなどの対策をしている。

「集中と選択」今後の計画は

答 漆原総社線第一工区の整備など

問 昨年6月定例会の町長施政方針で、「集中と選択」で行うとした、インフラなどの整備は終了、または終了に筋道があった。今後の計画は。

答 町長 上野原浄水場改修事業、都市計画道路漆原総社線第一工区の整備、明治地区児童クラブの建設、学校給食調理施設の整備計画などに取り組んでいきたい。

問 総事業費約12億8千万円の「漆原総社線」の整備には、どれくらいの期間がかかるか。

答 建設課長 第一工区で、おおむね7年間を予定。給食センターについて、個別計画策定の結果、建て替えの方針が示された。今後どのようなスケジュールで建て替えが進むのか。

答 建設課長 第一工区で、おおむね7年間を予定。

問 給食センターについて、個別計画策定の結果、建て替えの方針が示された。今後どのようなスケジュールで建て替えが進むのか。

答 教育委員会事務局 長 まず、町の学校給食調理施設に望まれる施設の規模・設備・衛生管理などに関する基本的な構想を作成するため、基本構想作成支援業務委託の費用を今回の補正予算に計上。

問 建て替えの費用はおおむねどれくらいか。

答 教育委員会事務局 長 町と同規模の自治体の例では、建物だけで13億円から18億円くらいかかるとされる。

問 八幡山グラウンドの整備・拡張は、今後総合計画などで検討するとしているが、

3校のPTA会長、自治会連合会会長、スポーツ協会会長による請願の「早急な着手」という願意に沿っていないのでは。

答 教育委員会事務局 長 請願者との意見交換を行った際に、早急な着手・完成は難しいことに理解は得られたと思う。



建て替えには高額のコストが必要となる（給食センター）



かなや やすひろ 金谷 康弘 議員



録画映像はこちらをCHECK

駒寄SIC 大型車対応化 予算の推移は

答 当初予算に 12億の増 計24億、 来年度6億

問 駒寄スマートIC
大型車対応化事業
の、供用開始は令和3
年9月予定だが、事業
予算額の推移は。

答 町長 平成25年
度、概算約12億円
で事業化。
答 建設課長 平成29
年の変更は約5・

2億円増額で、橋り
よう・埋蔵文化財調査・
群馬用水などの補償費
など。平成31年は約6・
5億円増額で、工事
単価・光ケーブルの移
設・消費税など。合計
11・7億円の増額で総
事業費額は約24億円。

3年半の遅れの要因は。
答 建設課長 土地の
取得に時間を要し
た。ネクスコ東日本の
入札不調で約1年間の
停滞。令和元年の台風
15・19号で全国的被害
による資材・人材調達
に不測の事態。

問 ジョイフル本田予
定地の周辺道路整
備は。
答 町長 北側、熊野・
吉開戸線の道路改
良。
答 建設課長 大久
保・南下線の道路
改良・歩道。住宅展示
場区域内、片貝・吉開
戸線、金西竹・吉開戸
線、熊野・吉開戸線を

幅員9m道路で歩道を
整備する計画。
問 ジョイフル本田周
辺雨水排水計画は。
答 建設課長 ジョイ
フル本田は敷地内
に貯留槽を設け、南側
県道を暗渠にて横断、
片貝・吉開戸線を経て
午王頭川へ。住宅展示
場は既設水路にて午王
頭川へ。

問 カワチ第2店舗の
農振除外申請の許
可は。
答 産業観光課長 許
可を出している。
問 除外申請が下りて
いるなら、吉岡バ
イパス東側の道路整備
計画は。
答 建設課長 カワチ
北側、南北道路12
地区2号線旧中群馬用
水を暗渠、道路幅7・
8mの計画。

問 ジョイフル本田周
辺道路整備など急
務の中で、漆原総社線を
今なぜ推し進めるのか。



県に対する町の対応の真価が問われる
(吉岡バイパス延伸予定地)

答 町長 補助金の確
保など総合的判断
を行い、来年度予算編
成を進める中、最終的
に判断。
答 建設課長 バイパ
スの延伸の必要性
を具体的な数字を用い
て明確にし、町づくり
の論点整理を行い、県
に要望。

問 令和9年度までに
着手予定の県事業
吉岡バイパス延伸につ
いては、今現在着手に
向けて検討の位置づけ、
町は県に対しデータに
基づく必要性を明確に
示す必要があるのでは。
答 建設課長 バイパ
スの延伸の必要性
を具体的な数字を用い
て明確にし、町づくり
の論点整理を行い、県
に要望。

答 具体的数字を用い、論点整理し県に要望



こいけ はるお
小池 春雄 議員



録画映像は
こちらをCHECK

将来の安心の ために尽くせる 手だてを

答 希望が持てる 政策運営を 心がけていく

問

コロナ禍で多くの
人たちが、先が見
えず、不安を抱いてい
る。今ほど行政が頼ら
れている時は無いと思
う。将来の安心のため
に尽くせる手だてを、
しっかり行うべきだと
思う。私たちが想像し
ていた以上に、コロナ
禍で多くの人たちが心
配している。さまざま
な施策を実施してきた
が、これからのどのよ
うな施策を考え実施して
いくのか。

答

町長 昨日（12月
2日）は、県で44
人の感染者が発表さ
れ、警戒度の1段引き
上げが発表されるな

ど、大変厳しい局面で
あると認識している。

町では、町内事業者の
皆さんへの需要喚起
と、町内事業者を知っ
ていただきながら、町
内消費の充実を目指
し、地域商品券事業、
緊急対策経営持続化助
成金事業を実施。現状
をよく把握しながらこ
れからの生活に希望が
持てるよう政策運営を
心がけていきたいと考
えている。

問

町では地域応援商
品券を1世帯1万
円で配布した。発想は
良いと思うが、1世帯
1万円はいかがなもの
か。1人世帯もあれ
ば、8人世帯もある。
人数のいる世帯では少
なくなり不公平ではな
いか。なぜ町民1人に
対していくらかという
発想にならなかったの
か。これは国からの臨
時交付金を充てている
わけであり、公平に配

分するのが原則だと思
うが。

答

町長 町の財源を
考慮しながら。コ
ロナ対策を続ける中で
検討課題とさせていた
だく。

問

吉岡町の緊急対策
経営持続化助成金
は、国の持続化給付金
（個人は100万、法
人は200万円）を受
けた人が対象。議会と
してはこれが受けられ
なかった小規模事業者
（農業も含む）を対象
に助成を要望したが、
なぜできなかったか。

答

町長 議会からの
要望は大変重いと
感じるが、町の財政状
況などを考慮し、健全
な財政運営をすすめる
ことが第一と思ってい
る。また、困窮者対策
は改めて調査。困って
いる人の内容を確認し
ていきたい。

高齢者・障害者の実情に合う対策を

答 配食・移送サービス助成を継続

問 高齢者や障害者に
対し、その実情に
合わせた対策が求めら
れるが、町はどのよう
な対策を講じていくの
か。

答

介護福祉課長 社
会福祉協議会で行
う配食サービスや移送
サービスの、利用者負
担分の助成を継続。援
護が必要な人に対する
地域ぐるみの助け合い



利用者負担分を助成している（配食サービス）